

## 第52回 新春フットサル大会 大会要項

1. 目的 八王子の新春フットサル大会は、手軽に親しまれ、誰でも参加・観戦できるスポーツの「普及を目標」として開催する。当然、競技スポーツであることから勝敗はつきまとうが、ルールや規定を守った上で、まずは「楽しむ心」をベースとし勝敗に一喜一憂しながらも、仲間の絆をさらに高め、選手はもちろん携わる全ての人たちを大切に思う気持ち「リスペクト」と「フェアプレー」に徹し、多くの仲間を育成することを目的とする。
2. 主催 一般社団法人 八王子サッカー協会
3. 後援 八王子市教育委員会 NPO法人八王子市スポーツ協会 株式会社読売新聞社東京本社  
公益財団法人八王子市学園都市文化ふれあい財団
4. 期間 2026年 1月4日(日)～2月11日(水・祝日) 期間内の土日祝日に開催する。
5. 会場 エスフォルタアリーナ八王子、八王子市富士森体育館、市民センター体育室、その他市内体育館
6. 参加資格 本大会への参加資格は次のとおりとする。  
(1)選手は各クラスの年齢制限に該当する選手で構成するチーム  
(2)参加チームは競技委員選出・前審判・得点係等のチームや選手に課された義務を履行し、規定を遵守できること。

### 7. クラス・競技時間・審判・参加費

クラス(年齢制限)	競技時間	競技委員・審判	参加費
一般 A (無制限)	30分 (15-5-15)	主審は競技委員が行うが、第2審判と得点係は後試合の両チームが行う。	¥15,000
一般 B (30才以上)			
壮年 O-40 (40才以上)		主審は競技委員が行うが、第2審判と得点係は後試合の両チームが行う。 またチーム数に応じた競技委員と記録員を各クラブから選出する	¥15,000
壮年 O-50 (50才以上)			
壮年 O-60 (60才以上)			
壮年 O-70 (70才以上)			
女子 O-30 (30才以上)			
女子 O-50 (50才以上)			
高校(高校3年以下)	競技委員が行うが、得点係は後試合の両チームが行う。	¥10,000	
中学 A (中学3年以下)			
中学 B (中学1年以下)			
小学6年(小学6年以下)	24分 (12-5-12)	主審は競技委員が行うが、第2審判と得点係は後試合の両チームが行う。 またチーム数に応じた競技委員と記録員を各クラブから選出する	¥8,000
小学5年(小学5年以下)			
小学4年(小学4年以下)			
小学3年(小学3年以下)			
小学2年(小学2年以下)			
小学1年(小学1年以下)			
少女 A (小学6年以下)			
少女 B (小学3年以下)			
少女 C (小学1年以下)			
幼児クラブチーム		競技委員が行う	
幼児保育・幼稚園			

8. 付帯規定 ①全クラス年齢制限を満たしていれば、すべての選手は他のクラスに重複登録できる。  
(ただし同一クラスの重複登録はできない。また、日程の考慮はいたしません)  
②試合時間は「ランニングタイム」で実施する。  
③使用球は公認球としチーム持寄り。(小学以下は3号球を使用。壮年O-60以上は軽量球で試合することができる)  
④各会場第1試合の両チームは会場準備、最終試合の両チームは片付け撤収について協力すること。  
⑤参加チーム数に偏りが出た場合はクラスを統合する場合があります。  
⑥前審判は黒の審判服又は黒シャツを着用し、ホイッスルを持参すること。
9. 申し込み ①一般社団法人八王子サッカー協会のHP (<http://www.h-fa.com/>)より申込用紙をダウンロード、必要事項を記入しA4用紙に印刷、2枚1組として参加費を添えて下記日時・場所へ持参の事。

**2025年11月1日(土) 18:30～20:30 富士森体育館 第2・3会議室**

**2025年11月2日(日) 15:00～18:00 富士森体育館 第2・3会議室**

10. 競技委員 ①小学生・少女・壮年・女子クラスに参加するクラブ(チーム)は、競技委員と記録係の選出をする義務を負うこと。  
②少女C・幼児クラスは、審判、得点係を競技委員が行う。  
③中学A/B・高校は主審・第2審判を競技委員が行い、後試合の両チームが得点係を行う。  
④(上記②③以外)主審は競技委員が行い、後試合の両チームが第2審判と得点係を行う。  
⑤最終試合は、全クラスとも審判、得点係を競技委員が行う。
11. 競技方法 最新の日本サッカー協会フットサル競技規則に準じ、3、4又は5チームによる 一次リーグ後トーナメント方式とする。

12. 大会規定
- ①大会への登録選手及び試合当日の選手登録は14名を上限とする。
  - ②一般B、壮年、女子各クラスの年齢は2026年4月1日時点の年齢とする。試合当日に規定年齢に達していなくても、4月1日までに規定年齢に達する選手は出場できるものとする。
  - ③ベンチに入れるのは試合当日の登録選手(14名まで)と監督(1名)コーチ(2名まで)とする。  
監督者はチームの責任者で試合に必ず同伴できる20才以上の者とし、不在の場合は失格とする。  
(20才以上の責任を負える者が同伴できていれば、監督を代行できる事とする)
  - ④試合開始時に会場に居ない選手は、申込用紙に参加選手として登録されていて、後半開始までに到着した場合、後半のみ出場できる。後半開始以降に到着しても試合には出場できない。
  - ⑤両チームと主審によるミーティングは以下の通りとする。  
その際、ユニフォームのカラーを決定し、申込用紙を提出する。  
(1)各カテゴリーの第1試合の審判を担当する場合は、15分前に実施する。  
(2)第2試合目以降の試合については、当該試合の前の試合のハーフタイムに実施する。  
(3)第2審判及び得点係を担当するチームは、担当試合の開始予定10分前に集合する。  
ただし、試合の進行が遅れても上記の通りとする。  
(4)試合スケジュール上、試合間において1試合以上の試合予定が空いている場合、あるいは前の試合から60分以上後に試合が組まれている場合のミーティングは、試合開始予定の15分前の実施とする。
  - ⑥スライディングタックルは禁止する。  
(一般A・B、壮年O-40・O-50、高校、中学A・B、小学5年・6年のクラスは適用しない)
  - ⑦同点の場合  
イ) 全試合PK方式による。(3人実施。以降サドンデスとする)  
ロ) 但し、各クラス決勝戦は、10分(5分ハーフ)の延長戦を行う。  
(本戦後半の累積ファウルは延長戦に持ち越す)なお決しない場合はイ)による。
  - ⑧リーグ戦順位決定方法  
イ) 勝点(勝ち…3点、PK勝ち…2点、PK負け…1点、負け…0点、不戦負けと不成立…マイナス3点)  
ロ) 得失点差 ハ) 得点の多いチーム ニ) 当該チーム間の対戦における勝敗 ホ) 抽選
  - ⑨不戦試合の時、不戦勝は5-0とする。
  - ⑩大会参加資格の喪失と試合出場資格の喪失  
(内容によっては一般社団法人八王子サッカー協会規律委員会による追加処分がある)  
イ) 出場資格に違反したチーム又は選手。  
ロ) 前試合のハーフタイムに行うミーティングに参加できず、且つ申込用紙を提出できない場合。  
ハ) 同一クラスに二重登録、未登録者が出場した場合、又は申込書に虚偽の氏名や年齢を記入したり、申込み後に加筆した場合。(主催者が本人確認の為、身分証明などの提示を求める場合がある)  
ニ) 今大会中、退場処分を受けた競技者又はチーム役員は、次の一試合に出場できない。  
チーム役員はベンチ入りできない。今大会中、二度警告を受けた競技者又はチーム役員も同様とする。  
ホ) 今大会中、度重なる棄権その他の反スポーツ的行為を行ったチーム又はチーム役員所属クラブは主催者の判断により失格とし、次回大会への参加を認めない場合もある。
  - ⑪ユニフォーム等  
イ) ゴールキーパー以外の選手は、シャツ・パンツ・ストッキングをチーム内でそれぞれ同色に統一しなければならない。セカンドの上衣も準備する事(セカンドに限りビブスでも可)。  
アンダーシャツ・スパッツ・アンダータイツを着用する場合はチーム内で統一色であれば可とする。  
(着用・非着用が混在しても可とする。)  
ロ) シャツ及びゴールキーパーのシャツは審判と明確に区別するため、黒・紺は認めない。  
ハ) 靴底は白、あめ色又はノンマーキングソールの室内用フットサルシューズとする。脛当ては必ず着用する。  
小学3年生以下で準備出来ない場合に限り上履きを認める。  
(靴底が黒色以外で綺麗に洗われている運動靴・トレシュー等も使用可)  
ニ) メガネは認めない、ただし競技用スポーツメガネで、競技者を傷つけないものは認める。
  - ⑫参加チームの義務  
上記大会規定の他、チームの義務を履行できなかった場合は不戦敗とする。
13. 表彰 各クラス優勝・準優勝を表彰し、優勝チームより1名優秀選手を表彰する。
14. 忘れ物 運営側での忘れ物の管理及び保管は行わない。
15. その他
- ①申し込み完了後の追加登録・変更は認めない。また参加取り消し・出場資格の喪失等、いかなる場合でも参加費の返金は行わない。(小学・少女・幼児については選手の追加を12月20日まで認める)
  - ②監督者会議は行わない。組合わせ抽選会は主催者が行う。
  - ③組合せは一般社団法人八王子サッカー協会のホームページ(<http://www.h-fa.com/>)に12月15日頃掲載する。
  - ④競技中の事故等については当該チーム責任者に一任する。
  - ⑤各チームとも試合に臨む前に十分な準備運動を工夫して行い、事故防止に努めること。
  - ⑥大会参加者はスポーツ障害保険加入している事が望ましい。
  - ⑦会場及び駐車場におけるトラブルは、速やかに本部及び施設管理者へ報告をすること。
16. 問合せ先 新春フットサル実行委員会 実行委員長 小野 雅章 shinshun-f@h-fa.com